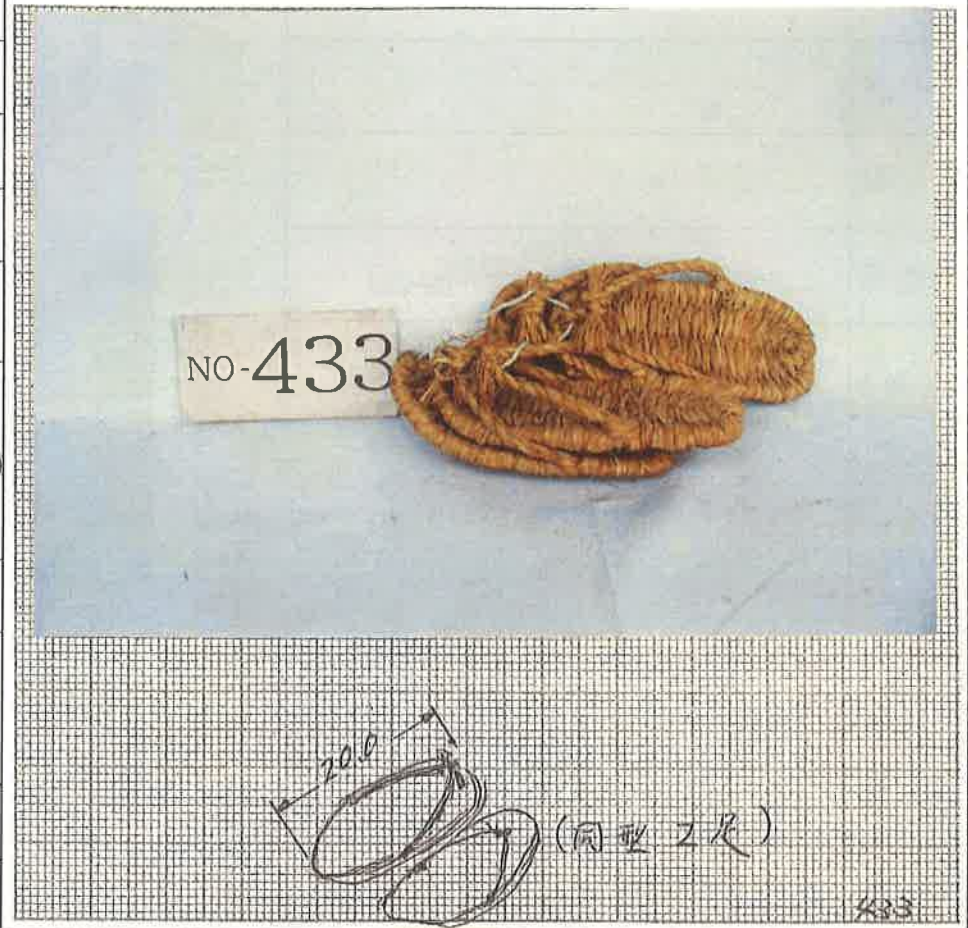


民俗資料調査カード

通番号	433	分類番号	110-④
-----	-----	------	-------

資料名	地方名(カタカナで記入してください)	標準名
	アシナカ	足なが
寄贈・借用 年 月 日	(昭和)平成 28 年 月 日	
寄贈者	住所 金山町大字玉梨 字 番地	
所有者	氏名	
使用年代	(明)天初年頃から(明)大年中頃まで使用・現在も使用中	
使用目的	夏の履物として(近い所=ゆく)時	
収蔵場所	弥平民具館	
備考	同型 2足	
調査年月日	平成 3 年 10 月 15 日	
調査員	玉梨民具保存会	

写真・形状・寸法等



その他

433

製作地	<div data-bbox="963 414 1433 454" data-label="Caption"> <p>(使用方法の写真、または使用方法の説明)</p> </div> <div data-bbox="1041 502 1848 1045" data-label="Image"> </div>
製作者	
材料	
製作時期	
購入先 (購入地)	
年号 焼印 墨書 等	<div data-bbox="616 829 1019 1396" data-label="Text"> <p>足半(あしなか) 地方により呼名が異なり全国 で二百余も名前があるそうです。 室町時代に始めて作られた と伝えられ、当地でも昭和三十 年頃まで隣近所や田畑に行 く時などに履きました。</p> </div>